

こころメッセージ

こころ絵本作家
こころ和み庵



目次

こころメッセージ	
「あなたという存在」	2
「一人である時」と「一人で過ごしている時」	6
「一人である時」～声を掛けてみる～	8
「頭の中の渋滞を解消する方法」	10
あなたは、どうしていますか？ レジの会計編	14
受験、就職活動の方へ 続編	18
受験・就職活動の方へ	22
「明日」と聞いて、何を感じていますか・・・。	26
砂山のトンネルの向こう側から差し出された手	28
「本心」～本当の気持ち～	31
あなたの言葉には、あなたの顔がありますか？	34
「あなたという存在の意味」	36
あとがき	
あとがき	42

こころメッセージ

「あなたという存在」

あなたに質問です

「あなたには、使命がありますか？」

「あなたには、役割がありますか？」

質問を変えますね

「あなたは、感動を与える事が出来ますか？」

「あなたは、勇気を与える事が出来ますか？」

最後の質問です

「あなたは、あなたにしか出来ない事がありますか？」

どのようにお答えになったでしょうか？

私自身、使命感を持って取り組んでいる事が
ありますし、自分の立場や役割について
常に考えて行動していました

でも10年間走り続けて、立ち止まり、振り返り
周りを見てみると、根本的に何かが変わっていた事に
ようやく気付いたように感じています

それは、富士山周辺に出掛けた時の事でした

久しぶりに近くまで来ると
何とも雄大な姿に圧倒されたのです

そしてこう思ったのです

富士山は、富士山を見て感動してもらおうとして
存在している訳ではない

ただ富士山として、存在しているだけなのだ

富士山は、勇気を与えようとして
存在している訳ではない

ただ富士山として、存在しているだけなのだ

富士山を見て、感動したり、勇気が出るのは
富士山ではなく、私達なんですよね

音楽も同じように感じませんか？

「世界中に感動を与えられるなんて凄い！！」と
思うのですが

きっと曲を制作する時に「感動を与える曲」を
作ろうとして、作ったのではないと思うんです

色々な思いや感情を込めて作られた曲だからこそ
曲を聴いた人々が、それぞれに感じた感情が
感動を生むのだと思うのです

「伝えよう」と、相手に矢印を向けて
受け取ってもらおうとしなくても

「自分がそう思っている」事が
相手から矢印が向けられて、繋がる

そういう事なのかな・・・と感じています

ここで少しエピソードを綴らせて下さいね

講座を受講して下さっている方々は
とても長く続けて下さっている方が多いんです

「自分には、パステル和アートが必要！
いや先生が必要です～」と、

とても嬉しいお言葉に、自分の存在価値を
鑑みるのですが、ふと・・・、

私が私で居る事で良いんだ☆彡

「こう思って欲しい」から、何かを与えとか

「自分を必要として欲しい」から
そうなるような行動を起こすとか

それらは根本的に違いますよね

改めて質問します

「あなたの存在は、どんな意味がありますか？」

次の「あなたという存在の意味」で
一緒に探してみましよう☆彡

「一人でいる時」と「一人で過ごしている時」

あなたは、自分から話しかけられる方でしょうか？

それとも声を掛けてくれるのを待つ方でしょうか？

新たに集団生活を送られる方にとって
最初の数日は、一人でいる事に臆病になってしまう

そのように感じられる事があるかもしれません

「一人でいると思われたくない」と
思う事があるかもしれません

物理的に「一人でいる」事には変わりはないのですが
「一人で過ごしている」と思う事で

人目を自分に向けるのではなく
自分で自分を見つめていると思う事は
出来ないでしょうか

この時間は、とても大切だと思うのです

とにかく日常生活では、期待に応えようとしたり
無理に合わせたり、不都合に思える事が
積み重なってしまいがちだと思うのです

それらに疲れすぎないためにも
「一人で過ごしている時」は
自分が自分でいられる時間だと思うのです

その時間を濃く深く味わう事が出来るからこそ
誰かと一緒に過ごす時間を、愛しく思う

誰かと一緒に過ごすから、わくわくが止まらない
誰かと一緒に過ごせたから、楽しかった思い出

それらもまず一人で感じられたからこそ
二人でも感じられる

そう感じるために、今一人でいる

「一人でいる時」～声を掛けてみる～

新しいクラス・新しい職場・引っ越し先等
初めての環境で、「初めて声を掛ける」という事は
誰しもハードルが高く感じられますよね

「今日も話しかけれなかった・・・」

なかなか最初の一言が言えない・・・、という事がある
のではないのでしょうか

「最初の一言」＝「会話の成立」という事が
ハードルが高く感じられる要因かもしれませんよね

こう言ったら、相手がこう返事をして
そうしたら次にどう言えばいいんだろう??? と

会話の先の先まで予測をして
その予測に不安を感じるのかもしれないよね

そのような時は、「一言」声を掛けてみませんか？

相手の返事がどう返ってくるかとは思わず
まず自分から「一言」声を掛けてみるのです

例えば、教室に入る時に、出ようとしていた方が
先に自分が入れるように譲ってくれた時等に

「お先にありがとうね」とか
「すみません。ありがとうございます」と

一言伝えるだけでも、全く面識がない相手では
無くなると思うのです

その後も、顔を合わせる事があれば
「さっきは、ありがとうね」と伝える事で
お互いの存在を認識し合うのだと思うのです

職場で、エレベーターがある場合も同様に
降りる時に「開く」ボタンを押して下さる方に

「ありがとうございます。お先に失礼します」と

声を掛ける事で、あの部署の〇〇さんだと
認識して頂けるのではないのでしょうか

他にも「明日の持ち物を教えて欲しいんだけど」と
席が近い子に聞いてみる事で、共通の趣味を発見したり
するかもしれませんよね

勿論、本当に分からない時に聞くのが大前提ですよ

普段から言っている、そのような「一言」から
声を掛けてみると、思っていた以上に
相手との距離が近く感じると思うのです

そのような事は、日常生活でも良くありますよね

買い物先でも「良かったら、お先にどうぞ」とか
ちょっとした「一言」を交わす事で
見知らぬ方同士、心が通い合うのを感じて
とてもほっこりして、嬉しく思いますよね

何気ない「一言」を交し合える事が
自然と「会話」に繋がると思うので
まず声を掛けてみてはいかがでしょうか

「頭の中の渋滞を解消する方法」

日々、やらなければいけない事が多いのに
「なかなか思うように進まない」「片付かない」
そのような事はないでしょうか？

頭の中が混乱してしまい、作業効率が下がる一方

それは頭の中が、渋滞しています

例えば、5つの案件を今日中に終える必要がある

そういう場合、あなたならどう進めますか？
頼まれた順番に、作業をしていきますか？

頭の中が渋滞する原因は
まず取り掛かっている作業中に

次から次へと増えます

最初の作業を終えていないので
まずそれを終わらせようとして

終わったら2つ目の案件に取り掛かります
そして3つ目、4つ目と順に取り掛かります

いかがでしょうか？

私は、いつもこれで無駄な時間を消費してしまいます

なかなか進まない案件に時間を取られ
あ～でもない、こ～でもないとしている間に
他の事が出来たのに・・・、という事がよくあります

それでは、どう進めて行けば良いのでしょうか？

まず「案件＝車」に置き換えてみて下さい

さあ、ドライブをしましょう～♪

頭の中が渋滞をしている時は
あなたは高速道路を走っています

しかも1台ではなく、5台です
5つの案件＝5台の車です

この5台の車は、1から順に連なって走行しています

高速道路は、次のインターまで降りれないので
とにかく順番に走行します

これが、一般道ならばどうでしょうか？

時間がかかりそうな案件よりも先に
短時間で終わる作業に取り掛かるために
別ルートで最短で行く事が出来ます

ゴール地点が同じならば、どのルートもOKです

締切が同じならば、どの案件をどの順番で

どう取り掛かるかは、選択出来るのです

高速道路の場合は、パーキングエリアや
サービスエリアを利用してみましょう

1つ目の案件の行き詰った所で、一旦手を止め
他の案件に取り掛かるのです

休憩している間に、後ろを走っていた車に
抜かれる事と同じです

さて本線に戻る時は、焦っているでしょうか？

逆に終えられた案件がいくつかある事で
余裕が生まれ、時間内に間に合うと思うのです

もしどう取り組めば良いのか悩んだとしたら

まずどの道路で、どのルートで
目的地を目指すか、ドライブをするつもりで
考えてみてはいかがでしょうか？

行楽の季節では、頭の中も
ゆったり心地良くドライブしてみませんか？

あなたは、どうしていますか？ レジの会計編

いきなりですが、質問です

あなたは、レジの会計で、おつりを受ける時に
「ありがとう」「ありがとうございます」など
何か言葉を添えますか？

しばらく前に、ネットニュースで
「言う」「言わない」
賛否両論の記事を目にした事がありました

ここからは、あくまでも私の主観なので
「そうした方が良い」とかではない事を
ご理解頂けたらと思います

それでは続けますね

私が、「どうしてかな～？」と感じたのは
どうしてお釣りを受ける時だけ、そうなのでしょうか？

教室で、落とした消しゴムを拾ってもらい
受け取る時に「ありがとう」って、言いますよね？

会社で、落としたボールペンを拾ってもらい
受け取る時に「ありがとうございます」と言いますよね？

道を尋ねて、教えてもらった時に
「ありがとうございます。助かりました」など
お礼を言いますよね？

誰かから何かを受け取ったり、してもらった時には
「ありがとう」「ありがとうございます」を言うのに

お釣りを受け取る時は、何も言わない・・・???

私自身は、いつもレジに商品と代金を置く時に
「お願いします」と言います

そして会計が済んだ商品とお釣りを受け取る時は
笑顔で「ありがとうございます♪」と言います

音符マークを付けちゃうぐらいです (^_^♪

ここで一旦、会計前に振り返ってみたいと思います
買い物に行く所をイメージしてみてくださいね
↓
コンビニ・スーパー・カー用品のお店など

どのお店でも良いですよ

↓

お店の中に入って、買いたいと思っている
商品を手に入れました

↓

「さあ、この商品は、あなたの物ですか？」

↓

違いますよね。まだお店の商品です

↓

それでは、その商品を手にしたまま
お店の外に出れば、あなたの物になりますか？

↓

違いますよね。絶対にダメです！

↓

「じゃあ、どうしたら、お店の商品が
あなたの物になるのですか？」

↓

ここでレジの担当者さんが登場します

↓

レジの担当者さんは、お金を受け取ったり
渡すだけでなく、お店の商品だった物を
あなたの物にしてくれるのです

↓

私は、その事へのお礼を含めて
「ありがとうございます」と言っています

そもそも私がそう思うのは、子供の頃
自営業の家で育った環境だからだと思います

お正月しかお休みがないお店だったので
ほとんど出掛けた思い出がありません

なのでレジの所で、よく母と店番をしていました

その時、黙ったままお釣りを受け取るお客様を
ほぼ見た事がないと記憶しています

恥ずかしがり屋さんの小さな子供でも
ちゃんと母の顔を見て「ありがとう」を
言ってくれたのを記憶しています

なので、まだ自転車に乗れないぐらい小さい時
10円、30円、スペシャルで50円を握りしめて
駄菓子屋さんに買いに走って行った頃から

一度も黙ったまま、お釣りを受け取った事が
無いんです。風邪で声が全く出なかった時でさえ

息を吐くようにして「ありがとうございます」を
言いながら、何度も頭を下げて伝えようとしてました

話が長くなっている上に、少しそれてしまいますが

最近、商品のバーコードは、店員さんがして下さるけど
会計は、自動精算機になっている店が増えていますよね

セルフレジで会計をした時も同じですが

何だか買い物、味気なく感じてしまうんです

一つ一つの商品は、企業やメーカーさんが
商品開発をされて、熱意を込めて作られていると
思うと、人から人へ受け渡して欲しいと思うんです

負担軽減や効率化も大事だと思いますが
作り手の視点からも、単なる受渡しでは無いように

「ありがとうございます」の言葉が
手から手へ受け渡されると良いと思うのですが

あなたは、どうされていますか・・・？

受験、就職活動の方へ 続編

合格通知を受け取られたり、就職が決まった方

もしくは不安や焦りで、これから迎える方も
多いと思います

「もし願っている結果で無かったら・・・」

この時期は、志望先が第一で
その先の事や、それ以外の事は考えられないし
考えたくないと思うのです

なので今は「まだ、このメッセージを読めない」と
思われても大丈夫です！

「そんな事が書いてあったな～」と
思っただけで良いですよ (# ^^#)

続けますね

もし結果が届く前に「自分には、この道しか無い」と
強く思われている方こそ、地図を広げてみて下さい

出来れば紙の地図を広げて下さい

※アナログ派なので、お手数をお掛けしてすみません※

ご自分が住まわれている市内の地図があれば
一番良いですね

まずご自宅の場所を指で指して下さい

その次に、まず良く行く場所までのルート
辿ってみてもらえませんか？

学校やコンビニ、スーパーなど、どこでも良いですよ

おそらくいつも同じルートで行かれていると
思うのですがいかがでしょうか？

それは一番速いルートだからでしょうか？
それは一番行きやすいルートだからでしょうか？

それでは次に、ご自宅からその場所までの
別のルートを指で辿ってみてもらえますか？

どうでしょうか？ いくつルートがありましたか？

のどかな所に住んでいる私でも、いくつかありますよ♪

遠回りになるとか、距離ではないのです

「これが一番なんだ！」と思っている行き方でも
色々な行き方があって、どの道で行っても良いんですよね？

私の話になりますが
昨日もしかしたら就職していたかもしれない場所に
行ってきた話をさせて下さいね

呼ばれるのを待っている間
そこで働いていらっしゃる方々を見ながら思ったのです

「もしかしたら、この向こう側に居たかもしれない」

それは就職の際、第一志望だった所です

そこは他の志望者も居なくて、私は受ける=受かると
思っていました

でも最終的に、選考の当日になって
一番成績が良い子が、そこを志望先に替えたのです

勿論、私はスライドして第2志望先を受ける事になりました

しかも自分にとっては、2度目の事だったので

高校も第一志望を受験する学力がなく
というより、自分の努力が本当に足りなかったのです

今思えば、なんであの時必死に勉強しなかったんだろう？ と
自分の生ぬるさに、がっかりするぐらいなんですよ

就職の事は、不可抗力であっても
進むはずだと思っていたのに、阻まれた感情がありました

では・・・、その後どうなったのでしょうか？

今の私があります

特に、そうなって良かった！ と思えるのは
主人と出会えて、今の家族があるからなんです

お給料や待遇は、もしかしたら第一志望の方が
良かったかもしれません

でもお金では得られない出会いがありました

「行き止まり」の標示があっても
必ずその手前で他の道に繋がっていますよね

どんな道に進む事になったとしても
必ずどこかに通じて、どこかに行けるのです

だから思うままに、挑戦して欲しいと思います！！

願う結果でなかった場合は・・・、
地図を大きく広げてみて下さいね

どの道に行くのか、あなたが選ぶのです

受験・就職活動の方へ

望む結果を求めて、日々取り組まれている事と
と思いますが、「結果を求めすぎる・・・」と
感じる事は無いでしょうか？

人は誰しも「結果」は、イメージしやすいと思います

でも「過程」をイメージする時に

出来れば避けたい事柄や
後回しにしたい事を直視したくないと

心のどこかで感じていると
おおよそで計画を立てる事は無いでしょうか？

ある程度、その過程に沿っていれば
結果が得られるし、得ようと思えば得られる

と、私もついそう思ってしまう

でもそのように積み上げられた上には
ちゃんと望む結果が、揺ぎ無くあるだろうか？ と考えた時に

「過程」＝「積み木を積む」事だと思ったのです

その事だけでなく、枠から飛び出して

新たな発想で、新たな何かを実現したい時にも
「積み木を積む」過程に置き換えてみませんか？

小さな子供が、積み木を積めるようになるには
まず何から始めると思いますか？

我が子の場合では、まず積んである積み木を
「ガラガラ、ガッシャーン！」と
何度も崩す所から始めました

次に、積み木を横に並べるのです

大人からすると、積み木は積む物ですから
「えっ？ 積まないの？」と思いますよね

3段階目で、やっと積み木を積めるようになるのです

1段階目の崩してしまう時は
「あ～でもない」「こうでもない」と模索して
方向性を考えたり、今の既成概念を壊してみる

2段階目の横に並べる時は
「こうしていけば良いんだ」と方法が見つかったり
継続していく事を表していると思うのです

3段階目の積み上げる時は

勉強でしたら「知識」を表していると思いますし
「経験」も同様だと思います

でも大事なものは、「事実」をいくら積み上げても
そこに「自信」が伴っていなければ
横から微かな力でも押されたら崩れてしまいます

「そんな自信なんて無いよ～」と思われたら
あなたが積んで来た積み木を見てみて下さい

高く積まなくても良いんですよ
沢山積む事が、何かを成し遂げられるのではなく

「何を積んだのかが大事！」なのです

自信を持って取り組んで来た積み木を
積み上げられたのなら・・・、

力を入れなくても、ふっと望む結果が
あなたという土台の上に、積み上がる事でしょう

どこまで積みましたか？ どう積んでいきますか？

「明日」と聞いて、何を感じていますか・・・。

明日と聞いて、何を感じていますか・・・。

明日と聞いて
あなたの中から消したい事ですか・・・。

もし「明日」が
あなたの命を脅かすのだとしたら

「明日」に行かないで下さい

「明日」に行かない事は
決して逃げる事ではありません

「明日」に行かない事は、「命を守る」事です

「命を守る」という事は
「あなたの存在」を守る事です

「あなたの心」を守る事です

そして「これからの人生が続く」事なのです
どうしても「明日」は、来ます

「明後日」来月、来年・・・に進むためには
「明日」を通らなければいけません

でも、その「明日」は、あなたを選べるのです
「明後日」来月、来年に続く「明日」を選んで欲しい

行かない事で得られる
「これからの人生」を進んで欲しい

「行かなくて良いんだ・・・」と
思いたいけど思えないならば

「行かなくて良い」という選択だけを
親御さんは、選ばせてあげて欲しいです

それは親御さん自身も
同じように苦しくて大変なのかを承知の上で
「守る場所」になって欲しいと、切に願います

大切な我が子の手を離さないで欲しいのです

その手が、遠く離れないように
しっかり繋いで欲しいのです

いつか・・・、その繋いだ手から
「明日」に行く日が来るまで
しっかり繋いであげて欲しい・・・。

砂山のトンネルの向こう側から差し出された手

あなたは、今、毎日どのように過ごされていますか？

学校や会社など、毎日行く場所に
どのような気分で、その場所に向かっていますか？

友達に会えるのが楽しい・部活が楽しい
仲間と過ごす時間が楽しい

仕事にやりがいを感じている

そのように過ごされている方もいれば・・・、

変えられない状況・変えられない環境に
苦しみ悩まれている方も
いらっしゃるのではないのでしょうか？

それは、とても強固で、自分一人の力では
打破出来ないぐらいに感じてしまいますよね

コンクリートや鉄よりも頑丈で
押しのける気力さえも奪う程のように
感じてしまいますよね

でも、もしそれが・・・砂山だとしたら？

小さい頃に砂場で作った、あの砂山です

じょうろで水をかけては、砂を固めて作った
あの砂山です

そしてその砂山は、経験や思い出だけでなく
今の現状を表しているとしたら・・・？

砂山だったら、何かアクションを起こせば
崩せそうではないでしょうか？

でも「行動出来たら、とっくにしてるよ」という声が
聞こえますよね

そうです。だからその時は、誰かに引っぱってもらいましょう！

思い出してみてください

砂山を作ったら、必ずトンネルを作りませんでしたか？

こっち側から手を伸ばして、向こう側からの手と
砂山の中で握った事を思い出しましたか？

嬉しくって、トンネルの中で握った手をブンブン振って
「ああ～！！」と砂山が崩れて
大笑いした事はありませんでしたか？

もし・・・、そんな差し出してくれる人はいないと
思われる方は、ご自分の手を向こう側に回してみませんか？

でもご自分の手が回るぐらいに
砂山を小さく低くする必要があります

小さくして、自分の手を自分で握るのか・・・。
差し出される手を待っているのか・・・。

それとも必ず来てくれると信じられる誰かを
待っているのか・・・。

あなたは、どの手を握りますか・・・☆彡

「本心」～本当の気持ち～

「本音で話す」という場面になった時
あなたは、本心からの言葉を伝えられていますか？

ヨーグルトの上澄み液の様に、こころの上に
乗っかっている言葉だけを言っていないか？

上澄み液には、栄養がたっぷり含まれているので
言葉も凝縮して詰まっています

なので、とことん本音で言った！！ と思っていても
時には、上に乗っかっている言葉を言ったに
過ぎないかもしれません・・・。

それでは、容器の底の部分の
ころはどうでしょうか？

底の中の底・・・、本心です

あなたの本当の気持ちは
よっぽどの事がないと表れません

いつも本心で、言葉を伝えられている方もいれば

伝えていたと思っていたけれど、違うの??? と
思われる方、それぞれだと思いますが

私は、後者でした

ここでちょっと話の切り口を変えますね

よく「ピンチは、チャンス!」と言いますよね

ピンチの真っ只中の時は、どう考えても
どう状況を整理しても、これ以上の事は無いと
思う程、苦しくて、もがきますよね・・・。

※事柄の大小がありますので
全てではない事を、予めご容赦下さいませ※

その都度、自分と向き合い、自分の気持ちを
受け止めてきたと思っていましたが
奥の更に奥の気持ち、感情を閉じ込めてたようです

自分では、何となく感じていた感情
何となく抱えていた思いに

固く蓋をしていたようです

その蓋を開けた時は、正にパンドラの箱のように

根っこに、こういう事を思い続けていたんだ……。

根っこに、こういう想いを抱えていたんだ……。

とうとう気付いてしまったのです

やっぱり……、そう思っていたんだ

やっぱり……、だからこうなったんだ

取り返しがつかないぐらいに

見てはいけない・知ってはいけない事柄に

そこから、どうチャンスに変わるの???

もう無理でしょう……、と思ったのですが

新たな始まりが……、とても温かく

とても穏やかに始まったのです

何事にも、表と裏があり、正しい、そうではない

両面がありますが、どちらにしても

きっと、その先に続いていく……☆彡

本当の気持ちが、未来に導いてくれる

そう実感したのです

あなたの本心・本当の気持ちは、どうでしょうか？

あなたの言葉には、あなたの顔がありますか？

昨今、携帯電話の普及や SNS のツールによって
とても便利な時代だと思うのですが

言葉が溢れている様に感じるのは、私だけでしょうか？

この「溢れている」という意味は
どうにも「一方通行」の言葉が多く感じるのですが
どう思われますか？

ここで質問です

あなたが生まれた時、電話機はどうでしたか？

黒電話でしたか？ コードレスでしたか？
それとも携帯がありましたか？

私は、黒電話の時代なのですが
一言に込める思いと責任を伴っていたように感じました

自分の言葉を発する時に

とても考えていたように思うのです

その当時、言葉を伝える手段は、黒電話
手紙、会って話すぐらいだったと思います

今のように、送信した言葉を削除したり
取り消せないのが、私が小学生の時でも
慎重に言葉を選んでいたと思います

特に電話のマナーは、小学生でも
ある程度は、身につけていたと思います

どうしても夜9時を過ぎて掛ける場合は
「夜分遅くにすみません」とお詫びをしますし
その時間に掛けないように気を付けていました

そしてちゃんと名乗るのは、今も同じですが
黒電話やコードレス電話の場合は
ご家族が出る場合が、ほとんどなので
敬語もある程度言えました

小学生の間でも「〇〇ちゃん、いますか？」から
「いらっしゃいますか？」に変化しますし
不在の時の対応は、会社での対応と同じぐらいでした

「今、掛けても大丈夫かな？ 食事時かな？」

携帯でも、勿論配慮していますが
この時は、もっと相手を気遣っていたと思います

手紙に関しても、何度も読み返して
そして何度も書き直して、相手がどう思うのか
言葉を選び、言葉に想いを込めて届けていたと思います

ここまで慎重に言葉を選んでしたのは
それは自分の言葉だからなんです

「自分の顔がある言葉」だからこそ
相手に届ける言葉を一生懸命考えて
届けようとしていたのだと思います

今の時代は、ハンドルネームや匿名で
言葉を発する事が出来ますが

顔が見えない場合、面と向かって言えない事を
画面に向かってなら、言っぱなしで言える

そのような言葉が、溢れている様に感じてしまうのです

画面に言葉を入力する時
その言葉にあなたの顔はありますか・・・？

「あなたという存在の意味」

※あくまでも私の見解です。ご参考までに※

「あなたという存在の意味」は
日常生活を送る事です

何を言っているのか、分かりませんよね

期待はずれだったかもしれません

でも基本中の基本だと思うのです

何故ならば「あなたという存在」は
社会を動かしているからです

それは年齢問わず、お仕事をしている
お休みされていても同じです

学校に行っている その選択をしないと
決めている現状でも同じです

健康で過ごしている入院されている間も
同じなのです

どういう事かと言いますと・・・、

「皆さん、歯ブラシを使いますよね？」

「そう、歯を磨く歯ブラシです」

もう少しだけお付き合い下さいね

その歯ブラシは、お店で購入されましたか？

ホテルや旅館のアメニティで持ち帰り OK の歯ブラシでしょうか？

歯ブラシ 1 本、あなたの手元に来るまでどこにあったのでしょうか？

歯ブラシが製造される過程を考えてみて下さい

歯ブラシを作る原料を扱う会社から

歯ブラシを製造する会社

↓

その歯ブラシをお店へ運ぶ運送業者

↓

お店に届いた歯ブラシを検品する担当者さん

↓

店頭で並べる店員さん

↓

レジで会計を担当する店員さん

↓

まだまだ多くの方が携わっているでしょう

歯ブラシ 1 本に、これほどまでに多くの方の生活が関わっているのです

自分が 1 本買った所で

「そんな大袈裟な・・・」と思うかもしれません

でも購入する前と後では
明らかに1本分の売上げが異なるのです

1本分の給料が、携わっている方々に
影響を及ぼしているのです

他にも、身の周りを見てみて下さい

自分が、何かしてもしなくても
社会は変わらないし

自分なんて無力だと思う前に
自分が日常生活を送っている中で

何をしているのか、何が出来ているのか
考えてみて欲しいのです

きっと自分の周りが動き出すのを感じると
思うのです

社会の中で、確かに自分は存在していると・・・。

あとがき

あとがき

最後までお読み下さり有難うございます

「こころ」に届けられたら・・・と
願いを込めて綴らせて頂きました

日々の生活で受け止めきれない感情があった時に
ほんの少しでも、そっとあなたの背中に手を当て
言葉を届けられたら嬉しいです☆彡

下記のブログで綴っておりますので
お読み頂ければ幸いです☆

・ **So-net** ブログ「こころ和み庵」

<https://douwa.blog.so-net.ne.jp/>

☆朗読家として【こころメッセージ】声でお届け☆
＜音声配信・stand.fm(スタンドエフエム) 毎日放送中です＞
<https://stand.fm/channels/606be76cbe8d4428b91a5f57>

・ **HP**

<https://select-type.com/s/cocoronagomiann>

・はまぞうブログ

こころ和み庵「大人が楽しむ絵本&紙芝居」

<https://book.hamazo.tv/>

・はまぞうブログ

こころ和み庵「パステル和 (NAGOMI) アート」

<https://art.hamazo.tv/>

これからも「こころの言葉」を
声で伝え続けていきたいと思えます

こころメッセージ

<https://puboo.jp/book/123677>

著者：こころ絵本作家 こころ和み庵

著者プロフィール：<https://puboo.jp/users/douwa/profile>

感想はこちらのコメントへ

<https://puboo.jp/book/123677>

電子書籍プラットフォーム：パブー (<https://puboo.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト

【無料】 ころめッセージ

著 ころ絵本作家 ころ和み庵

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
